

NDAS ゆめちから・つるきち版について

窒素施肥シミュレートツール NDAS は ver. 3.0 より「きたほなみ」、「ゆめちから」、「つるきち」の3品種に対応しました。生産実績を入力する際に品種を選択することができ、結果の保存シートにも品種が表示されます。その他の使い方は「きたほなみ」版と同様ですので、「きたほなみ」版のマニュアルを参照してください。

「きたほなみ」版と異なり、「ゆめちから」、「つるきち」については穂数の予測結果が表示されません。また、地域選択は施肥量自動算出の「標準」にのみ反映され、計算式・パラメータは各地域同じ値を用います。

自動算出において、倒伏判定は窒素吸収量のみによって行われます。起生期～幼形期の過剰な窒素施肥は倒伏を助長するため、施肥量自由設計レーンを活用しながら倒伏に留意して施肥設計を行ってください。

The screenshot shows the NDAS Excel spreadsheet with the following tables:

生産実績		窒素施肥設計					
品種		ゆめちから					
地域	道北						
生産	タンパク(%)	13.5	施肥量自動算出		施肥量自由設計		
	粗麦重(kg/10a)	550	標準	粗麦重最大	タンパク重視	レーン1	レーン2
	起生期茎数(本/m ²)	1736	1500	1500	1500	1500	1500
窒素施肥量(kg/10a)	起生期	6.0	6	12	12	20.0	15.0
	幼形期	3.0	6	2	2	3.0	6.0
	止葉期	6.0	6	5	3	3.0	3.0
	開花期	0.0	0	4	3	0.0	0.0

施肥窒素利用率(%)		標準値		
		道央	道北	道東
起生期	67.5	67.5	67.5	67.5
幼形期	64.4	64.4	64.4	64.4
止葉期	64.2	64.2	64.2	64.2
開花期	62.2	62.2	62.2	62.2

項目		実績	標準	粗麦重最大	タンパク重視	レーン1	レーン2
起生期窒素吸収量(kg/10a)		4.5	3.8	3.4	3.4	3.8	3.8
	追肥由来N(kg/10a)	9.8	11.8	15.1	13.2	17.4	15.9
圃場窒素供給特性	土壌由来N(kg/10a)	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
	タンパク基本値(%)	10.04					

項目		実績	標準	粗麦重最大	タンパク重視	レーン1	レーン2
計算結果	タンパク(%)	13.5	14.0	15.1	14.1	14.4	14.2
	成熟期窒素吸収量(kg/10a)	15.2	16.4	19.3	17.4	22.0	20.5
	穂数(本/m ²)	—	—	—	—	—	—
	粗麦重(kg/10a)	550	568	606	599	737	700

・自動計算の条件（【粗麦重最大】【タンパク重視】レーン）

【粗麦重最大】レーンではタンパクが目標値を満たす条件、【タンパク重視】レーンではタンパクが目標値中央付近を満たし、ともに粗麦重が最大となる窒素施肥体系が選択され、そのときの予測生育量が表示されます。

レーン	粗麦重	タンパク	
		ゆめちから	つるきち
粗麦重最大	最大	13.0%以上15.5%以下	11.5%以上14.0%以下
タンパク重視	最大	13.8%以上14.2%以下	13.0%以上13.3%以下

著作・発行 北海道立総合研究機構 農業研究本部

1. 利用許諾条件

1) 免責事項

- (1) 地方独立行政法人北海道総合研究機構（以下「道総研」という。）は、本ツールに関して不具合やエラーや障害が生じないことを一切保証しません。
- (2) 道総研は、本ツールに起因して使用者に直接又は間接的損害が生じても、いかなる責任を負わず、一切の損害賠償を行わないものとします。
- (3) 道総研は、本ツールに不具合、不備等があっても、程度の如何にかかわらず訂正、修補する義務を負わないものとします。

2) 著作権その他の権利

- (1) 本ツールの著作権その他一切の権利は、道総研に帰属します。
- (2) 本ツールを無断で複製、転載、改変などに類する行為を禁止します。
- (3) 本ツールを販売、貸与、再使用許諾、営業することなどはいずれもできないものとします。
- (4) 事前の告知なしに本ツール変更又は配布を中止する場合があります。

3) 利用条件

- (1) 本ツールの利用は、原則として日本国内に限ります。
- (2) 本ツールは、非営利目的の利用に対し無償で配布します。営利のために利用する場合は有償になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

2. 問い合わせ先

本ツールに対する質問・要望等は下記にご連絡ください。

北海道立総合研究機構 農業研究本部	中央農業試験場	栽培環境グループ	電話：(0123)89-2580
	十勝農業試験場	生産環境グループ	電話：(0155)62-9837
	北見農業試験場	生産環境グループ	電話：(0157)47-2565